

FILE No. 9

厚生部

1 / 2

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。  
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
障害者福祉課	156	原爆被爆者見舞金
	242	心身障害者医療費助成等
	244	障害者福祉懇談会
	245	交通災害共済加入掛金助成
	246	「障害者のてびき」の作成
	247	障害者福祉の啓発及び推進
	248	障害者自立生活者等表彰
	249	「障害者週間の集い」分担金・開催事務費
	251	重度脳性麻痺者等介護人派遣
	252	重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣
	253	心身障害者ショートステイ
	254	タクシー利用券の支給
	255	自動車燃料費助成
	256	リフト付タクシー運行委託
	257	巡回入浴サービス
	258	理髪サービス
	259	寝具洗濯乾燥サービス
	264	人工肛門用装具購入費助成
	265	人工膀胱用装具購入費助成
	266	酸素購入費助成
	267	三輪自転車購入費助成
	268	電話料助成
	269	ファックス・フラッシュベル助成
	270	重度身体障害者等緊急通報システム
	271	心身障害者福祉手当
	272	介護手当
	273	おむつ支給

次頁

障害者福祉課つづき / 障害者施設課

FILE No. 9

厚生部

2 / 2

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。  
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
障害者福祉課	274	難病患者福祉手当支給
	275	心身障害者団体運営助成
	276	心身障害者団体設立助成
	277(1)	心身障害者団体特別行事助成（ふれあい運動会）
	277(2)	心身障害者団体特別行事助成（親子スポーツ運動会）
	278	地域デイサービス事業運営助成
	279	訓練・授産事業運営助成
	280	授産事業通所者交通費及び給食費助成
	281	全国授産施設職員研修大会助成
	282	通所訓練・授産事業等貸付金
	283	知的障害者グループホーム運営委託
	284	知的障害者生活ホーム運営助成
	285	知的障害者入所更生施設建設助成
	286	財団法人杉並区障害者雇用支援事業団
	368(2)	児童扶養手当事務
	386	児童育成手当（障害手当）
障害者施設課	312	知的障害者更生施設維持運営
	313	知的障害者更生施設給食運営
	314	知的障害者更生施設利用者通所バスの運行
	315	知的障害者更生施設利用者日常生活訓練
	316	知的障害者更生施設訓練及び行事
	317	知的障害者授産施設維持運営
	318	知的障害者授産施設給食運営
	319	知的障害者授産施設利用者通所バスの運行
	320	知的障害者授産施設授産作業
	321	知的障害者授産施設訓練及び行事

前頁

障害者福祉課 Top

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		原爆被爆者見舞金			整理番号	156				
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002					
予算事務事業名		原爆被爆者見舞金		コード	18800					
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区原爆被爆者に対する見舞金支給要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 被爆者手帳の交付を受けている者で、7月1日現在杉並区に住所を有する者						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			被爆者に対し年1回見舞金21,000円を支給する。						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			区として被爆体験者を見舞うとともに、平和都市杉並の実現を誓うものである。						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 被爆者の福祉の向上を図る。										
		区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
					計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	517	526	506	506			
	活動指標		人	585	578	578	557			
	成果指標		%	88	91	88	91			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,860	11,050	10,630	10,630			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	904	904	904	904		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	11,764	11,954	11,534	11,534			
	単位あたりコスト		千円	23	23	23	23			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源		千円	11,764	11,954	11,534	11,534		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			対象者の高齢化等により支給者数は減少傾向にある。 支給者数 H5年 582人 H10年 517人						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			見舞金の増額						
	今後の予測			今後、対象者(被爆者)の高齢化等により徐々に減少していくと思われる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	心身障害者医療費助成等	整理番号	242	
所属名	障害者福祉課障害者福祉係	コード	91002	
予算事務事業名	心身障害者医療費助成等	コード	26000	
		上位施策名(コード) *この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		
	事業終了年度	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 身体障害者手帳1・2級(内部は3級まで)、愛の手帳1～3度、脳性麻痺、進行性筋萎縮症の障害者		
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	心身障害者の医療費の一部を助成する。「都制度」の該当者は受診時医療機関窓口での現物給付。「区制度」の対象者は申請によりその都度現金給付による助成。		
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	医療費を助成することにより、障害者保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図る。		
根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区心身障害者の医療費の助成に関する条例及び同施行規則 杉並区心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則 東京都心身障害者の医療費に関する条例及び同施行規則				
活動指標名		対象者(区制度) 対象者(都制度)		
成果指標名		申請延べ人数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の健康と生活を守る。				
区分		単位	10年度実績	
			11年度	
			12年度	
			目標値	
			年度	
			目標値に対する11年度の達成率%	
指標	活動指標	人	820	
	活動指標	人	4,650	
	成果指標	回	3,382	
	成果指標			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	47,300	
	職員数(正規 非常勤)	人	2.20	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	19,884
		非常勤職員分	千円	0
	総事業費	千円	67,184	
	単位あたりコスト	千円	82	
	財源	受益者負担分	千円	0
		その他特定財源	千円	0
		差引:一般財源	千円	67,184
	受益者負担比率	%	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	都の制度が発足する1年前、杉並区独自の助成制度として昭和48年7月に事業開始した。そのため、都の制度より対象者等上回って実施されてきた。平成12年9月から都に準じ、所得制限の導入、新規65歳以上を除くことなど改正を図った。 対象者数 H5年 638人 H10年 820人		
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	現金給付から現物給付への変更		
	今後の予測	本年度より所得制限を導入したが、今後も経済状況等により、国、都において見直しを図られると思われる。その動向を注意していく。		

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉懇談会		整理番号		244			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		091001			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区障害者福祉懇談会設置要綱				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区の障害者とその団体並びに障害者関連施設。						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		年度内4回程度会議を開催し、杉並区の障害者施策に関する事項の調査審議や連絡調整を行う。		活動指標名 会議開催数				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区の障害者福祉施策が、区内の障害者とその団体等の意見を集約したうえで、その意向等を十分に勘案したものとするとともに、全ての区民に理解のえられる施策として推進されること。		成果指標名				
		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 杉並区の特性に適應した障害者福祉施策の展開とサービスの質の向上につながる。							
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	13年度		
指標	活動指標		回	4	4	4	4	100.0	
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	712	816	687	729	729	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.45	0.45	0.45	0.45	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,067	4,067	4,067	4,067		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	4,779	4,883	4,754	4,796		
	単位あたりコスト		千円	1,195	1,221	1,189	1,199		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引：一般財源		千円	4,779	4,883	4,754	4,796			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		障害者数：平成5年度末 8,985人(身体障害者)・1,256人(知的障害者) / 平成11年度末 10,078人(身体障害者)・1,413人(知的障害者) 平成12年6月に改正社会福祉事業法等の施行により、障害者の立場に立った制度の構築やサービスの質の向上を図ることが求められている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		懇談会の席上等で、各団体の代表が予算要望や施策に対する意見を出す重要な場として期待されている。						
	今後の予測		これからは、年数回の懇談会という場にとどまらず、随時障害者の声を施策に反映するための仕組みづくりを模索していく必要がある。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通災害共済加入掛金助成				整理番号		245				
所属名		厚生部 障害者福祉課		コード		91001		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度		杉並区心身障害者交通災害共済加入助成要綱						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内に住所を有する心身障害者で、身体障害者手帳又は、愛の手帳の所持者。ただし生活保護受給者は除く。						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			特別区交通災害共済加入助成(500円コース)月1回新規加入手続きを行うと共に、既加入者の更新手続きを行い、加入者証を発送する。		活動指標名				加入助成数 制度廃止通知対象者数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			障害者が交通事故に遭ったときの保証を心配しないで外出することができる。		成果指標名				身体障害者手帳又は愛の手帳所持者中の交通災害共済加入助成者の割合  交通災害共済加入助成者中の見舞金受給者の割合		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
障害者の社会福祉の促進と、福祉の増進を図れる。												
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画		実績					計画	
指標		活動指標	人	8,310	8,855		8,811		0	8,855	99.5	
		活動指標							8,855			
		成果指標	%	73.9	76.0		75.6		0.0	76.0	99.5	
		成果指標	%	0.3	0.3		0.3		0.0	0.3	100.0	
総事業費・コスト把握		事業費	千円	4,646	4,965		4,919		537	4,965	99.1	
		職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.20	0.00	特記事項 平成12年3月31日でのこの制度は廃止した。なお、平成12年度中は、加入期間満了者毎に、「制度廃止のお知らせ及び自費加入の案内」を発送している。
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711		2,711		1,808		
		人件費	非常勤職員分	千円	0	0		0		0		
		総事業費	千円	7,357	7,676		7,630		2,345			
		単位あたりコスト	千円	1	1		1		0			
		財源	受益者負担分	千円	0	0		0		0		
		財源	その他特定財源	千円	0	0		0		0		
財源	差引:一般財源	千円	7,357	7,676		7,630		2,345				
受益者負担比率	%	0.0	0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			手帳支持者	H5	10,241人	H10	11,239人			
					助成者数	H5	5,866人	H10	8,310人			
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			平成12年度に毎月「制度廃止のお知らせ及び自費加入の案内」を発送しているが、内容の確認とともに、「この制度で交通災害共済に加入していた事を解っていませんでした。」「今までありがとうございました。」の声が多く寄せられている。「年間で500円であれば、今後は自費加入をして行きたい。」の声もある。							
今後の予測			平成12年3月31日でのこの制度は廃止した。本年度中に残務整理を行い、平成13年度には完全にこの事業の事務処理はなくなる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「障害者のてびき」の作成				整理番号		246			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		90010		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 51 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		障害者基本法第5条					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			区内在住の身体障害者手帳・愛の手帳を取得している障害者及び関係機関(区役所内含む)		活動指標名					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			障害者福祉関連の各種施策や相談窓口を紹介し、周知する。		成果指標名				配布数 発行部数 - 在庫数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者に提供するサービスを周知することにより、障害者の自立と生活の安定に貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績				計画	12年度	
指標	活動指標	冊	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	100.0			
	活動指標	回	1	1	1	1	1	100.0			
	成果指標	冊	2,500	2,500	2,200	2,500	2,500	92.0			
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,529	3,494	3,333	2,392	2,392	100.0			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		特記事項 成果指標・11年度実績は、現在も配布中のため、平成12年8月現在の数値である。		
	人件費	千円	90	90	90	90	90				
	非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費	千円	3,619	3,584	3,423	2,482	2,482				
	単位あたりコスト	千円	1	1	1	1	1				
	財源	千円									
	その他特定財源	千円									
差引:一般財源	千円	3,619	3,584	3,423	2,482	2,482					
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		障害者福祉施策の多様化により、総ページ数が23ページから24年間で200ページに増加した。また、身体障害者手帳・愛の手帳取得者に対する全戸配布を郵送から民生委員による配布に、個人への配布を世帯に一冊の配布に切り替えた(平成9年度)。さらに、全戸配布の周期を3年毎から4年毎に変更した(平成11年度)。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害者福祉関連施策が一冊にまとまっているので便利である。								
	今後の予測		身体障害者手帳・愛の手帳の取得者数が増加しているため、それに伴い作成部数の増加が見込まれる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者福祉の啓発及び推進				整理番号		247					
所属名		厚生部 障害者福祉課		コード		91001		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業							
事業終了年度		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		杉並区立知的障害者授産施設給食実施要領 杉並区立身体障害者通所施設給食実施要領 杉並区立こども発達センター給食実施要領					
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		「指針」...各主管課 「給食指導」...障害者福祉関係施設(8所)通所者									
事務事業の概要	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		「指」...平成3年度から10年間の障害者福祉施策の指針の年度ごとの進捗状況調査 「給」...献立作成、衛生・調理指導、栄養相談等				活動指標名		給食指導施設数 指針進捗状況調査事業数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		「指」...進捗状況調査を施策の実施計画に使用する。 「給」...給食関係事務の統一した処理				成果指標名		給食指導実施数÷区立障害者福祉施設数				
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
					計画		実績		計画	11年度			
指標		活動指標	施設	8		8		8		8	100.0		
		活動指標	事業	159		159		159		0	159		
		成果指標	%	100		100		100		100	100.0		
		成果指標											
総事業費・コスト把握		事業費	千円	1,036		879		792		736	879	90.1	
		職員数(正規 非常勤)	人	1.75   1.00		2.75   0.00		2.75   0.00		2.75   0.00		特記事項	
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,817		24,855		24,855		24,855		
			非常勤職員分	千円	3,116		0		0		0		
		総事業費	千円	19,969		25,734		25,647		25,591			
		単位あたりコスト	千円	2,496		3,217		3,206		3,199			
		財源	受益者負担分	千円	0		0		0		0		
			その他特定財源	千円	0		0		0		0		
			差引:一般財源	千円	19,969		25,734		25,647		25,591		
受益者負担比率	%	0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		「指」...調査結果の印刷発注を9年度からは庁内印刷とし、経費の削減をした。 「給」...平成5年度から、障害者福祉課に栄養士を配転し、各施設の献立について統一作成した。調理は委託化した。なお、開始当初は1所の献立作成・調理指導を行っていたが、現在は8施設に増加している。平成12年4月、障害者福祉施設指導監査に基づき、法内5施設について、栄養士を措置するよう指摘を受け									
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「指」...障害者福祉施策が体系別に記載されているので、評価されている。 「給」...施設利用者・保護者からは栄養保持・増進に期待されている。									
		今後の予測		「給」...今後障害者福祉施設が新設されれば、栄養士の増員が望まれる。12~13年度には指導監査の指摘に基づき、各法内施設に栄養士(非常勤を含む)を配置する必要がある。									



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		障害者自立生活者等表彰				整理番号		248		
所属名		厚生部 障害者福祉課		コード		91001		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 9 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区障害者自立生活者等表彰要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	障害者・支援者									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
自らの障害を克服し、自立生活して、他の障害者の模範となると認められる者、及び障害者の自立支援活動に功績のあった団体又は個人を区長表彰する。					被表彰者数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名					
障害者の自立生活及び支援者の活動を認めて、表彰する事で、それぞれの励みになる。					被推薦者数に対する被表彰者数の割合					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	11	10	10	10	10	100.0	
	活動指標									
	成果指標		%	100	100	77	100	77	100.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	100	101	117	59	101	115.8	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,711	2,711	2,711	2,711		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	2,811	2,812	2,828	2,770			
	単位あたりコスト		千円	256	281	283	277			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源		千円	2,811	2,812	2,828	2,770		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			特に変化はない						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			表彰を受けとても嬉しい。						
	今後の予測			障害者の自立を支援するため今後も継続する。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「障害者週間の集い」分担金・開催事務費				整理番号		249				
所属名		厚生部 障害者福祉課		コード		91001		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		障害者福祉の啓発推進		コード		26400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 9 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		「障害者週間事業」制定について						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	区民全て											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			障害者週間事業「ふれあいフェスタ」の開催(11.12.4~11.12.17)「障害者自立生活者等表彰」「ふれあい美術展」を含む		活動指標名				「ふれあいフェスタ」参加者		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			障害者基本法に「障害者の日」が設けられたことを契機として、区民が障害者問題についての理解と認識を深める。		成果指標名				区人口に対する参加者の割合			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
障害者の社会・文化活動への参加を促進する。												
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値 11年度	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画		実績					計画	
指標		活動指標	人	2,000	2,000		2,000		2,000	2,000	100.0	
		活動指標										
		成果指標	%	0.4	0.4		0.4		0.4	0.4	100.0	
		成果指標										
総事業費・コスト把握		事業費	千円	1,611	1,964		1,015		1,427	1,964	51.7	
		職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.00	0.30		0.00		0.30	0.00	特記事項
		人件費	千円	2,711	2,711		2,711		2,711			
		非常勤職員分	千円	0	0		0		0			
		総事業費	千円	4,322	4,675		3,726		4,138			
		単位あたりコスト	千円	2	2		2		2			
		財源	千円	0	0		0		0			
		受益者負担分	千円	0	0		0		0			
		その他特定財源	千円	0	0		0		0			
		差引:一般財源	千円	4,322	4,675		3,726		4,138			
受益者負担比率	%	0.0	0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			平成11年度から、規模縮小(セッション杉並での土・日開催部分を土曜開催とする)・区役所ロビーにてパネル展示と啓発用品(授産施設製品)配布をする。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			「週間事業にわざわざ足を向けてきた人にしかアピールできない。」 「区役所ロビーで、多くの人に啓発できた。」							
		今後の予測			平成13年度の組織改正に伴い、事務分担の見直しが行われている。その際に、障害者福祉会館の「福祉展」との合同開催について協議できると思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		重度脳性麻痺者等介護人派遣				整理番号		251			
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード		91002		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		心身障害者ホームヘルプサービス		コード		26600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 51 年度		根拠法令等					
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区重度脳性麻痺者介護人派遣事業運営要綱 杉並区心身障害者(児)ホームヘルプサービス事業運営要綱 杉並区全身性障害者介護人派遣サービス運営基準					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 重度脳性麻痺介護人派遣は脳性麻痺1級の手帳所持者 全身性障害者介護人派遣は国特別障害者手当受給資格者							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			外出の付添いやその他必要な用務を行う。		活動指標名					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			在宅の全身性障害者を対象として、当該障害者が推薦するヘルパーを派遣して介護サービスを提供し、地域社会での自立生活維持と社会参加の機会を図る。		成果指標名					
					脳性麻痺者介護人派遣対象者登録者数 全身性障害者介護人派遣対象者登録者数  脳性麻痺者介護人派遣回(日)数÷登録者数  全身性障害者介護人派遣回(日)数÷登録者数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
在宅の重度障害者の自立生活の維持を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績					計画	年度
指標	活動指標		人	55	55	55	56				
	活動指標		人	43	56	43	55				
	成果指標		回	141	144	142	141				
	成果指標		回	220	183	256	251				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	145,487	212,138	163,638	192,052				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.39	0.39	0.39	0.39	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,525	3,525	3,525				3,525
		非常勤職員分		千円	0	0	0				0
	総事業費		千円	149,012	215,663	167,163	195,577				
	単位あたりコスト		千円	2,709	3,921	3,039	3,492				
	財源	受益者負担分		千円	2,582	2,639	1,093				1,387
		その他特定財源		千円	142,435	209,264	161,788				178,989
		差引:一般財源		千円	3,995	3,760	4,282				15,201
受益者負担比率		%	1.7	1.2	0.7	0.7					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			全身性障害者は平成9年10月1日より全身性障害者介護人派遣サービスになる。家族などの介護人の高齢化によりニーズが高まっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			24時間介護など介護時間増の要望がある。							
	今後の予測			利用者は今後、増加していくものと思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣				整理番号	252		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		心身障害者ホームヘルプサービス		コード	26600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区重度心身障害者等ホームヘルパー特別派遣事業			運営要綱
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		重度障害者及び難病患者			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			食事の世話、身の回りの世話、医療機関との連絡、その他必要な用務のためヘルパーを派遣する。		活動指標名			派遣日数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			重度障害者及び難病患者を介護している者が、病気等一時的な理由で介護できなくなった時、家政婦もしくは選定介護人を派遣する。		成果指標名			介護料金
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 在宅福祉介護の推進									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		日	526	650	535	489		
	活動指標								
	成果指標		円	4,805,925	6,857,849	4,462,880	4,492,373		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,848	6,895	4,500	4,530		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	994	994	994		994
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	5,842	7,889	5,494	5,524		
	単位あたりコスト		千円	11	12	10	11		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引:一般財源		千円	5,842	7,889	5,494		5,524
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			当初は家政婦派遣のみであったが、障害者の状態を理解している本人推薦の選定介護人制度を取り入れ、定着した事業になっている。 対象者数 H5年 355人 H10年 526人					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			派遣日数の延長、休養利用の拡大。 派遣場所を自宅以外の場所にできないかなど。(例、介護人の体調が悪い時に学校への送迎 など)					
	今後の予測			若干の増加はしていくことが予想される。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者ショートステイ				整理番号	253		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		心身障害者ショートステイ		コード	26800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区心身障害者ショートステイ事業実施要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			愛の手帳又は身体障害者手帳を所持している、概ね5～64歳までの日常介護を必要とする在宅の障害者(児)		活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			在宅の障害者が介護者の疾病等のため、介護を受けることができなくなった場合に、一時的に施設で保護し、障害者の日常生活を保持する。		成果指標名			
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			利用登録をした者に対し、利用期間を定め、社会福祉法人に委託して実施している。		登録者数			受入施設床数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			在宅の障害者が介護者の疾病等のため、介護を受けることができなくなった場合に、一時的に施設で保護し、障害者の日常生活を保持する。		延べ利用者数 ÷ 351日 ÷ 8床 = 一床当りの利用率				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
在宅障害者と介護者の家庭生活の安定を図り、障害者福祉の推進に貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	15年度		
指標	活動指標		人	657	744	747	844		
	活動指標		床	8	8	8	8	9	88.9
	成果指標		%	60	68	69	74		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	69,392	74,657	72,213	73,785		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,711	2,711	2,711	2,711	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	72,103	77,368	74,924	76,496		
	単位あたりコスト		千円	110	104	100	91		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	
		差引:一般財源		千円	72,103	77,368	74,924	76,496	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		施設のハード、ソフト両面とも充実してきたが、利用者の増とともに利用形態も多様化してきている。 登録者数 平成5年度 395人 平成10年度 693人						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		利用したい時に利用できるようにしてほしい。						
	今後の予測		利用者は今後も増加していくと予測される。 「社会福祉法」に基づいて、事業者支払方式等の検討が必要である。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		タクシー利用券の支給				整理番号		254		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード		91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉タクシー等		コード		27000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区心身障害者福祉タクシー事業実施要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			郵送又は窓口でタクシー利用券を交付する。月5,300円、3ヶ月先渡し。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			心身障害者で歩行困難なものを対象に、タクシー乗車料金の一部を助成する。		成果指標名				
					支払額 ÷ 受給者数 = 1人当り年間利用額					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の生活圏の拡大を図り、社会参加の一助となる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	4,644	4,811	4,915	5,193			
	活動指標		千円	211,407	216,605	233,002	208,419			
	成果指標		円	55,040	46,008	48,367	40,992			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	215,731	221,349	237,724	212,876			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.26	1.26	1.26	1.26	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	11,388	11,388	11,388	11,388		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	227,119	232,737	249,112	224,264			
	単位あたりコスト		千円	49	48	51	43			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	227,119	232,737	249,112	224,264		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			利用者数、タクシー会社数も伸びており、障害者の外出の手段として障害者からのニーズは高い。 対象者数 平成5年度 3,384人 平成10年度 4,644人						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			利用額を増やして欲しい。営業区域外でも使用できるよう、タクシー会社を増やして欲しい。リフト付タクシーにも使用できるようにして欲しい。100円券と500円券の組合せを変えて欲しい。						
	今後の予測			高齢化社会にともない、増加していくものと思われる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自動車燃料費助成		整理番号	255			
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002			
予算事務事業名		福祉タクシー等		コード	27000			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区心身障害者自動車燃料費助成要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		当該障害者が利用した自動車燃料費を月6.2%を上限に、1%につきガソリン50円、軽油30円を助成。		活動指標名			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		障害者の通院、社会活動参加の交通費の負担を軽減する。		成果指標名 実支払リットル ÷ (対象人数 × 12月 × 7.0%) 11年度まで7.0%、12年度は6.2%  請求リットル数に対する支払リットル数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者及びその介助者の外出の負担が軽減されている。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		人	1,392	1,571	1,196	1,536	
	活動指標		%	547,389	555,024	539,742	532,537	
	成果指標		%	46	41	53	46	
	成果指標		%	100	100	100	100	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	27,893	30,489	27,551	27,085	
	職員数(正規 非常勤)		人	2.04	2.04	2.04	2.04	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,438	18,438	18,438	18,438	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	46,331	48,927	45,989	45,523	
	単位あたりコスト		千円	33	31	38	30	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
		差引：一般財源	千円	46,331	48,927	45,989	45,523	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		対象人数は平成3年度782人から平成10年1,392人と急増したが、11年度には減少した。自動車燃料の市場価格が下がっているため、1%当りの受給者の負担感は減っている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		自ら自動車を運転し、通勤等をしている障害者からは助成額を上げて欲しい旨の要望がある。					
	今後の予測		今後、自動車燃料の市場価格が上がった場合、助成増額への要望が高まるともわれる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		リフト付タクシー運行委託				整理番号	256		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉タクシー等		コード	27000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		東京都リフト付乗用自動車運行助成事業補助要綱 杉並区リフト付タクシー運行事業実施要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			タクシー事業者にリフト付タクシー1台の運行を委託して実施している。		活動指標名 登録者数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			歩行困難な心身障害者が車いすや移動寝台に乗ったまま乗降できる車両を運行することにより、障害者の外出を容易にする。		成果指標名 延べ利用者数 ÷ 365日 1日当たり利用回数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の社会生活の利便性と生活圏を拡大し、障害者福祉の推進に貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	491	546	539	605		
	活動指標								
	成果指標		回	4	4	4	5		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,983	11,983	11,983	10,773		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	904		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	12,887	12,887	12,887	11,677		
	単位あたりコスト		千円	26	24	24	19		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	3,000	3,000	3,000	3,000		
		差引:一般財源	千円	9,887	9,887	9,887	8,677		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		利用登録者,利用件数とも毎年増加している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		予約が取れない。緊急時利用できるようにしてほしい。						
	今後の予測		利用件数も増加し、益々必要性は高まると予測される。						



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		巡回入浴サービス			整理番号	257			
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002				
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード	27200				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区重度心身障害者入浴サービス事業要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 身体障害者手帳2級以上、愛の手帳2度以上で、家庭等での入浴が困難な者					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			活動指標名					
	自宅での入浴が困難な重度の障害者のために、区が委託した専門業者により巡回入浴車を自宅に派遣し、室内で入浴してもらう。			入浴回数 利用者数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			成果指標名						
障害者に入浴の機会を提供し、快適な日常生活を過ごしてもらう。			入浴回数 ÷ 利用者数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の健康促進を図り、家族の負担を軽減する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		回	1,866	2,720	1,935	2,796		
	活動指標		人	78	85	84	138		
	成果指標		回	24	32	23	20		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	20,256	20,010	20,949	19,155		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	994	994	994		994
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	21,250	21,004	21,943	20,149		
	単位あたりコスト		千円	11	8	11	7		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引：一般財源		千円	21,250	21,004	21,943		20,149
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成12年4月から65歳以上の新規は対象外。平成12年3月まで利用していた方で、介護保険による訪問入浴介護を受けている人は月1回のサービスとなった。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			12年度は65歳以上を対象外としたため激減するが、その後は微増すると思われる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		理髪サービス		整理番号		258		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード		91002		
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード		27200		
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区心身障害者理髪サービス事業要綱		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				
	東京都重度心身障害者手当受給者（65歳以上で老人福祉手当該当者は高齢者サービスへ）							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			活動指標名				
希望者に理髪券を発行し、自宅にて訪問理髪サービスを行う。			利用者数 利用件数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			成果指標名					
理髪店への通所困難な重度障害者へ在宅の理髪サービスを提供する。			交付枚数に対する実利用件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
重度障害者が在宅で理髪サービスを受けることにより、生きがいと健康を維持する。								
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	人	154	164	166	178		
	活動指標	券	416	478	456	480		
	成果指標	%	65	73	67	67		
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,602	3,007	2,851	3,020	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.12	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994	994	994	1,085	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	3,596	4,001	3,845	4,105	
	単位あたりコスト		千円	23	24	23	23	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
		差引：一般財源	千円	3,596	4,001	3,845	4,105	
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		利用者数は平成3年度114人から平成11年度166人と毎年増加している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		理髪店のみでなく美容院の出張サービス。出張サービスのみでなく、理髪店に出向ける場合も、重度身障者故、施術者がかなりの負担になるため、助成を受けたい。					
	今後の予測		東京都重度心身障害者手当の受給要件に平成12年度から所得制限が設けられた。平成14年度までの経過措置者を除き、利用者数は減少する					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		寝具洗濯乾燥サービス				整理番号	259		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		巡回入浴サービス等		コード	27200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区心身障害者寝具洗濯乾燥事業要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			委託業者が利用者宅から寝具を集め、処理後に再び利用者宅に届ける。		活動指標名 受給者数 利用回数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			障害者に快適な日常生活を過ごしてもらおうとともに、経済的負担の軽減を図る。		成果指標名 利用回数 ÷ 受給者数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の健康促進									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	39	45	37	38		
	活動指標		回	330	540	290	456		
	成果指標		回	9	12	8	12		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	844	1,291	327	1,054		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.06	0.06	0.06	0.06	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	542	542	542	542		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	1,386	1,833	869	1,596		
	単位あたりコスト		千円	36	41	23	42		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	633	968	240	787		
差引:一般財源		千円	753	865	629	809			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			12年度から65歳以上の受給者は高齢者に移行したため受給者は減少した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			12年度から65歳以上を対象外としたため減少する。それ移行は横ばいになることが予想される。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 人工肛門用装具購入費助成 整理番号 264

所属名 障害者福祉課障害者福祉係 コード 91002 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 福祉機器給付・貸付等 コード 27400 \* この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <span style="margin-left: 20px;"><input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成</span> <span style="margin-left: 20px;">58 年度</span>	根拠法令等 <span style="margin-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 実施計画事業</span>
	事業終期 <span style="margin-left: 20px;"><input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有</span> <span style="margin-left: 20px;">平成 年度</span>	杉並区人工肛門・人工膀胱用装具及び酸素購入費助成要
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 人工肛門造設術者、ただし身体障害者手帳所持者を除く。	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 人工肛門造設術者の装具の購入費の一部を助成する。	活動指標名 助成対象者
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 人工肛門造設者の術後の経済的負担の軽減。	成果指標名 (代) 受給件数
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 人工肛門造設者の自立の促進。		

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績	計画			
指標	活動指標	人	41	45	40	41		
	活動指標							
	成果指標	件	830	459	467	403		
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4,207	4,079	3,500	3,588		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994	994	994		994
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	5,201	5,073	4,494	4,582		
	単位あたりコスト	千円	127	113	112	112		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	0	0	0		0
		差引：一般財源	千円	5,201	5,073	4,494		4,582
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開始当初から平成9年度までは補装具交付基準より上乗せをして助成し、手帳取得後補装具交付で支給されてもその差額を支給していた。平成10年度からその基準に合わせたため対象者が激減した。 平成9年 224人 平成10年 40人
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	手帳が出るまで6ヶ月を要するので、術後からそれまでの期間の助成でも助かるし励ましにもなる。
	今後の予測	事業の廃止を東京都で検討中。それを受けて変化があることが予想される。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		人工膀胱用装具購入費助成				整理番号	265		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉機器給付・貸付等		コード	27400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区人工肛門・人工膀胱用装具及び酸素購入費助成要			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 人工膀胱造設術者、ただし身体障害者手帳所持者を除く。					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			人工膀胱造設術者の装具の購入費の一部を助成する。		活動指標名 助成対象者			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			人工膀胱造設者の術後の経済的負担の軽減。		成果指標名 (代) 受給件数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 人工膀胱造設者の自立の促進。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	9	6	8	8		
	活動指標								
	成果指標		件	74	47	71	70		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	615	545	498	815		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.06	0.06	0.06	0.06	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	542	542	542	542		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	1,157	1,087	1,040	1,357		
	単位あたりコスト		千円	129	181	130	170		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源	千円	1,157	1,087	1,040	1,357		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初から平成9年度までは補装具交付基準を下回って助成していたが、平成10年度からはその基準と同額とした。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			事業の廃止を東京都で検討中。それを受けて変化があることが予想される。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		酸素購入費助成				整理番号	266		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉機器給付・貸付等		コード	27400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区人工肛門・人工膀胱用装具及び酸素購入費助成要			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	酸素吸入装置受給者								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
酸素吸入装置受給者に対し、酸素の購入費の一部を助成する。			助成対象者						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
酸素吸入装置受給者の経済的軽減。			(代)受給者数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
酸素吸入装置受給者の自立の促進。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	0	1	0	1		
	活動指標								
	成果指標		人	0	12	0	12		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	31	0	31		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90	90		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	90	121	90	121		
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	121	#DIV/0!	121		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源	千円	90	121	90	121		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			医療保険による在宅酸素療法が十分でないときは対象者があったが、医療保険による療法が徹底してきたので、ここ数年対象者がいない。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			今後も対象者は稀と思われる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		三輪自転車購入費助成			整理番号		267				
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		福祉機器給付・貸付等		コード	27400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区身体障害者三輪自転車購入費助成要綱					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		肢体不自由の障害者で、身体障害者用三輪自転車を購入した者。ただし、自動車運転のできる者は除く。					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			身体障害者用三輪自転車(ペダル式、電動式)の購入費の1/2を助成する。ただし、ペダル式8万円まで、電動式15万円まで。		活動指標名 助成台数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			肢体不自由者の外出を支援し、生活圏の拡大を図る。		成果指標名 (代)助成金額					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者が安心して外出し、街へ出られるようになる。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		台	10	12	15	11				
	活動指標										
	成果指標		千円	1,325	1,540	2,184	1,447				
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,324	1,540	2,184	1,447				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.06	0.06	0.06	0.06	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	542	542	542	542			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	1,866	2,082	2,726	1,989				
	単位あたりコスト		千円	187	174	182	181				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引：一般財源		千円	1,866	2,082	2,726	1,989			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			ペダル式三輪自転車の普及は当初から進まないが、近年電動式三輪自転車が普及し、助成対象者が増加してきた。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			電動式三輪自転車は高価なので助成を受けられると助かる。							
	今後の予測			今後も需要は増えていくと思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	電話料助成	整理番号	268																																																																																																								
所属名	障害者福祉課障害者福祉係	コード	91002																																																																																																								
予算事務事業名	福祉電話等設置	コード	27600																																																																																																								
		上位施策名(コード)																																																																																																									
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																											
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 52 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																							
	事業終期	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 15 年度	杉並区身体障害者電話料助成事業運営要綱																																																																																																								
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 18才以上で非課税世帯の重度障害者																																																																																																									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名																																																																																																									
	個人名義については月2,590円を3ヶ月に1度振り込む。福祉電話については回線・配線・聞き使用料+60度数分をNTTに支払う。	助成対象者(個人) 助成対象者(福祉)																																																																																																									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名																																																																																																										
外出困難な障害者に対してコミュニケーション・連絡手段の確保を図る。	(代)延人数(個人)  (代)延人数(福祉)																																																																																																										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の連絡手段が確保される。																																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値 年度</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>台</td> <td>145</td> <td>150</td> <td>145</td> <td>148</td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>台</td> <td>41</td> <td>43</td> <td>39</td> <td>41</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>人</td> <td>1,715</td> <td>1,800</td> <td>1,739</td> <td>1,776</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>人</td> <td>499</td> <td>516</td> <td>484</td> <td>492</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">総事業費・コスト把握</td> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td>5,558</td> <td>6,078</td> <td>5,648</td> <td>5,951</td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td rowspan="10">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>994</td> <td>994</td> <td>994</td> <td>994</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>千円</td> <td>6,552</td> <td>7,072</td> <td>6,642</td> <td>6,945</td> </tr> <tr> <td>単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>45</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>6,552</td> <td>7,072</td> <td>6,642</td> <td>6,945</td> </tr> <tr> <td>受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>				区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	台	145	150	145	148		活動指標	台	41	43	39	41		成果指標	人	1,715	1,800	1,739	1,776		成果指標	人	499	516	484	492		総事業費・コスト把握	事業費	千円	5,558	6,078	5,648	5,951		職員数(正規 非常勤)	人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994	994	994	994	非常勤職員分	千円	0	0	0	0	総事業費	千円	6,552	7,072	6,642	6,945	単位あたりコスト	千円	45	47	46	47	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	その他特定財源	千円	0	0	0	0	差引:一般財源	千円	6,552	7,072	6,642	6,945	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0
区分	単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値 年度				目標値に対する11年度の達成率%																																																																																															
			計画	実績																																																																																																							
指標	活動指標	台	145	150	145	148																																																																																																					
	活動指標	台	41	43	39	41																																																																																																					
	成果指標	人	1,715	1,800	1,739	1,776																																																																																																					
	成果指標	人	499	516	484	492																																																																																																					
総事業費・コスト把握	事業費	千円	5,558	6,078	5,648	5,951																																																																																																					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項																																																																																																				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994	994	994		994																																																																																																			
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0																																																																																																			
	総事業費	千円	6,552	7,072	6,642	6,945																																																																																																					
	単位あたりコスト	千円	45	47	46	47																																																																																																					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0																																																																																																			
		その他特定財源	千円	0	0	0		0																																																																																																			
		差引:一般財源	千円	6,552	7,072	6,642		6,945																																																																																																			
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	新規申請件数はほぼ横ばい。 平成5年度 146台 平成10年度 145台																																																																																																									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	NTT以外にも、ケーブルテレビを使った電話料も助成してほしい。																																																																																																									
	今後の予測	高齢者電話料助成及び平成12年3月で廃止になった。障害者への流入もあり、対象者が増加したが、個人分については生活費援助の意味合いも強く、本来低所得者対策とすべきであり、15年度廃止を予定している。																																																																																																									



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ファックス・フラッシュベル助成				整理番号		269		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード		91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		福祉電話等設置		コード		27600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 52 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
事業終了期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 15 年度		杉並区聴覚障害者ミニファックス等設置事業運営要綱						
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		聴覚障害者団体役員						
事務事業の概要	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名						
	ミニファックス等の施設工事費及びその使用料(リース料)の助成			助成対象者						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
	身体障害者のコミュニケーション及び緊急連絡手段の確保、聴覚障害者団体の活動の促進を図る。			助成延人数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
聴覚障害者団体の活動の促進、聴覚障害者の福祉の向上を図る。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標		活動指標	人	8	11	7	7			
		活動指標								
		成果指標	人	110	132	89	84			
		成果指標								
総事業費・コスト把握		事業費	千円	275	351	218	216			
		職員数(正規 非常勤)	人	0.40	0.40	0.40	0.40		特記事項	
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,615	3,615	3,615	3,615		
			非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
		総事業費	千円	3,890	3,966	3,833	3,831			
		単位あたりコスト	千円	486	361	548	547			
		財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
			その他特定財源	千円	0	0	0	0		
			差引:一般財源	千円	3,890	3,966	3,833	3,831		
		受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化	聴覚障害者のコミュニケーションの円滑化を図るため、昭和59年ファックスとフラッシュベルの設置費、賃借料を助成することにした。(昭和59年)その後、福祉機器給付事業で給付が可能になり、一般聴覚障害者分については、11年度廃止し、障害者団体役員分はNTTと賃貸契約を結んでいたため、その契約終了時まで助成し、契約終了時には廃止とする。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
		今後の予測	14年7月にて廃止。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	重度身体障害者等緊急通報システム	整理番号	270
-----------	------------------	------	-----

所属名	障害者福祉課障害者福祉係	コード	91002	上位施策名(コード)
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
重度身体障害者等緊急通報システム	コード	27800		

事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度 事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度 対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 重度の手帳保持者、難病患者(都対象者)及び区長が必要と認める18才以上の独居者	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
			杉並区重度身体障害者緊急通報システム事業実施要綱 東京都重度身体障害者緊急通報システム事業実施要綱	
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 独居の障害者等に緊急通報器を設置することにより、非常時に協力員の協力を得て、救命活動を行う。		活動指標名	新規設置台数
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 一人暮らしの障害者等の緊急時の対応		成果指標名	(代)設置台数
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 緊急通報機器の設置により速やかに救命活動が行われる。			

区分	単位	10年度実績	11年度計画	11年度実績	12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%
----	----	--------	--------	--------	--------	-------	------------------

指標	活動指標	台	10	7	2	7	
	活動指標						
	成果指標	台	46	52	52	59	
	成果指標						

総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,039	3,738	2,376	3,670	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.33	0.33	0.33	0.33	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,983	2,983	2,983	2,983	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	6,022	6,721	5,359	6,653	
	単位あたりコスト		千円	602	960	2,679	950	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	1,332	2,464	1,267	2,604	
		差引:一般財源	千円	4,690	4,257	4,092	4,049	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開始当初より対象が拡大し、増加している。 平成5年度 25台 平成10年度 46台
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	制度利用の条件である協力員を見つけるのが大変なので、協力員がいなくても設置できるようにしてほしい。
	今後の予測	横ばいが微増と思われる。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者福祉手当		整理番号	271			
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002			
予算事務事業名		心身障害者福祉手当等支給		コード	28000			
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 46 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区心身障害者福祉手当条例			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者福祉手当条例施行規則			
	身体障害者手帳 1・2 級、愛の手帳 1～3 度級（1 種） 身体障害者手帳 3 級、愛の手帳 4 度、脳性麻痺者、進行性筋萎縮症（2 種）							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		手当の支給 1 種 17,000 円、2 種 11,500 円		活動指標名			受給者
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		心身障害者福祉手当を支給することにより、対象者の福祉の増進を図る。		成果指標名			総支給額	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
障害者の自立に貢献								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		人	5,743	5,762	5,981	6,152	
	活動指標							
	成果指標		千円	1,049,764	1,058,442	1,094,817	1,060,358	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,049,764	1,058,442	1,094,817	1,134,635	
	職員数(正規 非常勤)		人	1.65	1.65	1.65	1.65	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	14,913	14,913	14,913	14,913	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	1,064,677	1,073,355	1,109,730	1,149,548	
	単位あたりコスト		千円	185	186	186	187	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
		差引：一般財源	千円	1,064,677	1,073,355	1,109,730	1,149,548	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和46年4月1,000円支給開始。その後、昭和49年10月東京都手当開始したが、都基準を上回って支給してきた。平成12年8月所得制限等導入する。 1種 平成5年度 3,326人 平成10年度 4,102人 2種 平成5年度 1,422人 平成10年度 1,641人					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		受給者の手当に対する期待は大きい。					
	今後の予測		平成12年8月に新に所得制限を導入し、65歳以上新規手帳取得者は除外したため、12年度は受給者が減少する。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	介護手当		整理番号	272				
所属名	障害者福祉課障害者福祉係	コード	91002	上位施策名(コード)				
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
心身障害者福祉手当等支給	コード	28000						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 46 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区介護祉手当条例及び同施行規則					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 重度障害者を常時介護している者(心身障害者福祉手当受給者でホームヘルパーの派遣が得られない者)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	重度障害者を常時介護している者に月額10,500円を支給する。	活動指標名	対象者				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	重度障害者を常時介護している介護者の精神的、経済的負担の軽減。	成果指標名	総支給額				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 介護者の精神的慰労及び経済的援助								
区分		単位	10年度実績	11年度 計画	11年度 実績	12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11 年度の達成率%
指標	活動指標		人	74	87	85	66	
	活動指標							
	成果指標		千円	8,778	10,962	9,545	8,316	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,778	10,962	9,545	8,316	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.11	0.11	0.11	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994	994	994	994	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	9,772	11,956	10,539	9,310	
	単位あたりコスト		千円	132	137	124	141	
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	
		差引:一般財源	千円	9,772	11,956	10,539	9,310	
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		在宅介護者の手当支給の要望が強く昭和48年4月事業開始。その後、対象者も増えたが、平成12年4月介護保険の導入により、65歳以上を本手当の対象から除外した。平成5年度 42人 平成10年度 74人					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		介護の実態に合った手当額の引き上げ。					
	今後の予測		平成12年8月から心身障害者福祉手当に所得制限が導入されたため、介護手当の対象者も減ることが予想される。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		おむつ支給		整理番号	273			
所属名		障害者福祉課障害者福祉係	コード	91002	上位施策名(コード)			
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
心身障害者福祉手当等支給		コード	28000					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12 年度		根拠法令等				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区心身障害者おむつ支給要綱				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 おむつを必要とする障害者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	業者よりおむつを購入し、障害者宅等へ配送する。		活動指標名 おむつ支給者				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	障害者のおむつを購入する手間や、障害者の経済的負担を軽減する。障害者の衛生面、健康面の増進を図る。		成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の福祉の増進								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
指標	活動指標		人			346		
	活動指標							
	成果指標							
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円			33,216		
	職員数(正規 非常勤)		人			0.22		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	1,988	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	0	0	0	35,204	
	単位あたりコスト		千円				102	
	財源	受益者負担分	千円				0	
		その他特定財源	千円				0	
差引:一般財源		千円	0	0	0	35,204		
受益者負担比率		%				0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和46年4月からおむつ代として現金支給の制度であったが(平成11年度9,000円)、12年4月からおむつの現物給付に改正した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		入院中の場合、病院側でおむつの持ち込みを受け入れないため、現金給付にしてほしい。子供用のおむつの場合、ドラッグストアで原価割れして売っているため、現物では量が少ない。現金給付にしてほしい。					
	今後の予測							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		難病患者福祉手当支給				整理番号	274		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		難病患者福祉手当等支給		コード	28200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 52 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区難病患者福祉手当条例及び同施行条例			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
	難病患者に手当を支給する。			支給対象者					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
難病患者の自立生活援助。			支給金額						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
難病患者の自立の促進。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	3,386	3,665	3,482	3,297		
	活動指標								
	成果指標		千円	663,349	725,670	687,043	694,782		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	668,490	730,810	687,274	743,772		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.57	0.57	0.57	0.57	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,152	5,152	5,152	5,152		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	673,642	735,962	692,426	748,924		
	単位あたりコスト		千円	199	201	199	227		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源	千円	673,642	735,962	692,426	748,924		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和52年4月難病患者の心身の安定と福祉の増進を図るため、3,000円を支給開始した。その後、心身障害者福祉手当との見合いの中で増額してきた。平成12年8月から所得制限を導入、新規の65歳以上を除外した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			難病患者から感謝の声がある。					
	今後の予測			平成12年8月に所得制限を導入したため、一時的に受給者が減るが、その後また徐々に増加していくと思われる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		団体運営助成		整理番号	275							
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード	90010							
予算事務事業名		心身障害者団体		コード	28400							
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		障害者基本法第3条、第4条							
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区心身障害者団体助成要綱に基づく心身障害者団体		杉並区心身障害者団体助成要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		運営事務経費、宿泊訓練等の交通経費、レクリエーション活動経費、研究会活動経費の助成。宿泊訓練への職員派遣		活動指標名			助成申請団体数 宿泊訓練への職員派遣数				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		心身障害者団体を育成する。		成果指標名			助成申請団体数における助成決定団体数の割合  宿泊訓練・レクリエーション活動・研究会活動の開催日数合計				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
心身障害者の積極的な社会活動への参加を促進し、交流や啓発活動を行うことにより、障害者の自立及びノーマライゼーションの実現を図る。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績	計画	12年度					
指標	活動指標		団体	19	19	19	19	100.0				
	活動指標		人	8	4	4	0	100.0				
	成果指標		団体	19	19	19	19	100.0				
	成果指標		日	130	128	125	132	94.7				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,294	17,629	15,814	15,335	15,355	100.0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	4,519	4,519			4,519		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	21,813	22,148	20,333	19,854					
	単位あたりコスト		千円	1,148	1,166	1,070	1,045					
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円								
差引：一般財源		千円	21,813	22,148	20,333	19,854						
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		助成団体数が、25年間で10団体から19団体に増加した。なお、平成12年度については、休会として助成金を辞退する団体があったため、助成団体は18団体となった(休会団体 杉並区重症心身障害児(者)を守る会)。また、平成12年4月1日付で新規に一団体設立された(杉並区中途失聴・難聴者協会)。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		団体の運営に役立っており、宿泊訓練等の事業を行うことができる。宿泊訓練については、研修の講師として職員派遣を続けてほしいという意見がある。									
	今後の予測		障害の多様化、重度化に伴い、新規助成申請団体は増加する可能性がある。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		団体設立助成				整理番号		276			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		90010		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		心身障害者団体		コード		28400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12 年度		障害者基本法第3条、第4条				杉並区心身障害者団体助成要綱	
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区心身障害者団体助成要綱に基づく心身障害者団体							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			心身障害者団体設立に関する経費(発会式等)の助成		活動指標名				助成申請団体数 助成回数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			心身障害者団体を育成する。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 心身障害者の積極的な社会活動への参加を促進し、交流や啓発活動を行うことにより、障害者の自立、及びノーマライゼーションの実現を図る。											
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
					計画	実績	計画	12年度			
指標	活動指標	団体	0		1	0	0	0	0	0.0	
	活動指標	回	0		1	0	0	0	0	0.0	
	成果指標		0		0	0	0	0	0	0.0	
	成果指標		0		0	0	0	0	0	0.0	
総事業費・コスト把握	事業費	千円	50,000		50,000	0	50,000	0			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90		90	90	0			
	非常勤職員分	千円	0		0	0	0				
	総事業費	千円	50,090		50,090	90	50,000				
	単位あたりコスト	千円	#DIV/0!		50,090	#DIV/0!	#DIV/0!				
	財源	受益者負担分	千円								
	その他特定財源	千円									
差引:一般財源	千円	50,090		50,090	90	50,000					
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和51年から平成4年までに4団体助成しているが、それ以降は実績なし。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		平成4年以降実績のない事業であり、住民からの意見も特に上がっていない。								
	今後の予測		障害の多様化、重度化に伴い、新規助成申請団体は増加する可能性がある。								



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者団体特別行事助成（ふれあい運動会）				整理番号		277(1)			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		91001		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		心身障害者団体		コード		28400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 39 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		ふれあい運動会実施要領					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			ふれあい運動会運営委員会を設置し、杉並区他の共催又は後援による分担金を経費にあて、中学生他多数のボランティアの協力を得て、運動会を実施する。		活動指標名				運動会参加者数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			障害のある人となない人の「相互のふれあい」と「相互理解」を促進し、障害者福祉の向上を図る。		成果指標名				(代)運動会参加者数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
障害者福祉の向上に貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値		目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績		計画	年度			
指標	活動指標		人	700	800	900	900				
	活動指標										
	成果指標		人	700	800	900	900				
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,125	1,125	900	900				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.87	0.87	0.87	0.87	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,863	7,863	7,863	7,863			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	8,988	8,988	8,763	8,763				
	単位あたりコスト		千円	13	11	10	10				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引：一般財源		千円	8,988	8,988	8,763	8,763					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			当初は、身体障害者運動会として実施。S61年杉並区が10月を障害者福祉月間と定め月間行事の一環として実施。S62年ふれあい運動会の名称で幅広く区民に参加を呼びかけた。H4年運営委員会制度で試行し翌年から本確実施。平成9年度800人、平成10年度700人、平成11年度900人が参加している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			障害のある人となない人が、一緒に参加し、「相互のふれあい」と「相互理解」を促進しているのは、この運動会だけである。中学生ボランティアも多数参加し、福祉教育及びボランティア育成の手がかりとしてもなすところ大きい。							
	今後の予測			今後も運営委員会形式で、多くのボランティアの協力を得て、事業を実施する。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		心身障害者団体特別行事助成（親子スポーツ教室）				整理番号		277(2)			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		90010		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		心身障害者団体		コード		28400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 49 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		障害者基本法第3条、第4条						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区心身障害者団体助成要綱に基づく心身障害者団体		杉並区心身障害者団体助成要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		スポーツ・レクリエーション等、区長が必要と認めた特別な行事にかかる経費の助成		活動指標名					助成団体数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		障害者団体の、スポーツ・レクリエーション等の行事の自主的な企画と障害者の参加		成果指標名					行事開催数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 障害者の健康の増進や区民との交流に寄与し、障害者の自立及びノーマライゼーションの実現を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	12年度				
指標	活動指標	団体	1	1	1	1	1	100.0			
	活動指標										
	成果指標	回	21	20	20	20	20	100.0			
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	330	330	330	270	280	100.0			
	職員数（正規   非常勤）	人	0.01	0.01	0.01	0.01	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90	90				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費	千円	420	420	420	360					
	単位あたりコスト	千円	420	420	420	360					
	財源	受益者負担分	千円								
		その他特定財源	千円								
差引：一般財源		千円	420	420	420	360					
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		現在の助成対象は親子スポーツ教室のみとなっている。この事業は昭和57年度より助成している。平成9年度までふれあい美術展、ふれあい演芸大会（障害者週間事業に移行）、及びふれあい運動会（平成11年度より分担金に変更）にも助成されていた。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		延べ381組の親子が参加し活動できているとのことである（親子スポーツ教室）。新規で助成申請したいという希望は平成12年8月現在出していない。								
	今後の予測		新規で助成申請する団体があれば、助成対象事業は増加する可能性がある。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 地域デイサービス事業運営助成 整理番号 278

所属名 厚生部障害者福祉課管理係 コード 91001 上位施策名(コード)

予算事務事業名 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

通所訓練・授産事業等 コード 28600

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度	根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	障害者基本法第10条の二、同法第18条
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	杉並区心身障害者(児)地域デイサービス事業要綱
	原則として都内在宅の心身障害者(児)に対する創作活動・訓練あるいは学齢児を主たる対象にした集団活動・訓練を行う団体	杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名
杉並区心身障害者(児)地域デイサービス事業実施団体に対し、年2回、通所者の利用状況等による交付基準に従い、指導員人件費等事業の運営に必要な経費の一部を助成する。	補助団体数 通所者数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名	
心身障害者(児)の福祉の向上を図る上で適切な訓練指導を行えるようにする。	(代)補助団体数  (代)通所者数	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
心身障害者(児)の福祉の向上に貢献している。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 16年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	団体	7	7	9	10	70.0	
	活動指標	人	118	113	127	140	86.4	
	成果指標	団体	7	7	9			
	成果指標	人	118	113	127			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	47,176	51,330	46,826	57,435		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.30	0.30	0.30	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	2,711		2,711
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	49,887	54,041	49,537	60,146		
	単位あたりコスト	千円	7,127	7,720	7,077	6,683		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
差引:一般財源		千円	49,887	54,041	49,537	60,146		
受益者負担比率	%							

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	通所希望者が多く、需要が高いため助成団体数も増加を続けている。また、平成10年度には、視覚障害者の団体への助成も開始し、障害種別による不公平感を取り除くことができた。平成9年度5団体、平成10年度7団体、H12年度9団体実施。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	保護者が就労する児童が増え障害児の放課後対策とし、補助金制度により新たに施設開設を要望する相談が相次いでいる。
	今後の予測	障害児の放課後対策の場として、益々、地域デイサービス事業実施団体の開設が必要である。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訓練・授産事業運営助成				整理番号	279		
所属名	厚生部障害者福祉課管理係	コード	91001	上位施策名(コード)					
予算事務事業名							*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
通所訓練・授産事業等		コード	28600						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		障害者基本法第10条の二、同法第18条					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱					
	原則として都内に居住する一般就労が困難な在宅の心身障害者に対し通所の場を設け、必要な訓練・授産指導を行う団体			杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名					
杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施団体に対し、年2回、通所者の利用状況等による交付基準に従い、指導員人件費等事業の運営に必要な経費の一部を助成する。			補助団体数						
			通所者数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
心身障害者の社会的自立の促進を図る上で適切な訓練・授産指導を行う実施団体とする。			(代)補助団体数						
			(代)通所者数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
心身障害者の福祉の向上に貢献している。									
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	団体	11	11	13	13	14	92.9	
	活動指標	人	160	189	188	191	206	91.3	
	成果指標	団体	11	11	13	13			
	成果指標	人	160	189	188	191			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	165,491	180,428	193,206	202,676		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	2,711	2,711		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	168,202	183,139	195,917	205,387		
	単位あたりコスト		千円	15,291	16,649	15,071	15,799		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	39,481	42,343	41,157		30,843
		差引：一般財源		千円	128,721	140,796	154,760		174,544
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		通所希望者が多く、需要が高いため助成団体数も増加を続けている。また、平成11年度には、視覚障害者の団体への助成も開始し、障害種別による不公平感を取り除くことができた。平成9年度9団体、平成10年度11団体、平成11年度13団体助成。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		公立の作業所に比べ民間の小規模作業所は、作業内容も多種にわたって人気が集まっている。補助金制度により新たに施設開設を要望する相談も相次いでいる。						
	今後の予測		作業所の通所者には定年制をしいていない為に年齢による退所者の減は特にみられず、養護学校等の卒業生や中途障害者を受け入れるための新規作業所開設の必要が生じる。また、小規模作業所の法内化要件が具体的に提示されることにより、当補助事業から法内事業へ移行する団体もあらわれることが予想される。それに伴い都事業の基本経費基準等の動向を見ながら区の補助基準の見直しが必要						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		授産事業通所者交通費及び給食費助成				整理番号	280			
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード	91001		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		通所訓練・授産事業等		コード	28600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		障害者基本法第10条の二、同法第18条				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			年4回、通所者から委任を受けた施設代表者を通して、通所者に交通費及び給食費を助成する。		杉並区心身障害者通所訓練・授産事業に係る通所者交通費等助成要綱				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			通所者の負担の軽減を図る。		活動指標名			交通費助成者数 給食費助成者数	
					成果指標名			(代) 交通費助成者数  (代) 給食費助成者数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 心身障害者の福祉の増進に貢献している。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	16年度			
指標	活動指標		人	119	130	156	138	160	97.5	
	活動指標		人	163	166	201	188	210	95.7	
	成果指標		人	119	130	156	138			
	成果指標		人	163	166	201	188			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,482	40,940	42,290	42,575			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.25	0.25	0.25	0.25	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,260	2,260	2,260	2,260		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	37,742	43,200	44,550	44,835			
	単位あたりコスト		千円	317	332	286	325			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引：一般財源		千円	37,742	43,200	44,550	44,835				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			施設設置数の増加に伴い、助成対象者が増えている。平成12年度に経費削減を図り、給食費の助成単価を1食770円から700円に引き下げた。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			他の区市町村では、交通費を助成していても給食費を助成していない自治体もあり杉並区は優遇してくれている。通所者からは引き続き助成を行うよう要望がある。						
	今後の予測			今後も施設設置数が増加し、助成対象者が増える。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 全国授産施設職員研修大会助成 整理番号 281

所属名 厚生部障害者福祉課管理係 91001 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する  
 通所訓練・授産事業等 コード 28600

事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度	根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	障害者基本法第10条の二、同法第18条	
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱に基づき社会福祉法人等が運営する施設	杉並区心身障害者通所訓練・授産事業実施要綱 杉並区心身障害者通所訓練・授産事業研修費助成要綱	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 施設の常勤職員の通所訓練・授産指導の向上を図るための研修に参加する費用の一部を助成する。	活動指標名	助成団体数
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設の常勤職員の通所訓練・授産指導の向上を図る。	成果指標名	助成団体数 ÷ 事業実施団体数	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 心身障害者の自立促進に貢献している。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	団体	1	11	1	0		
	活動指標							
	成果指標	%	9	100	9	0		
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4	44	5	0	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.01	0.01	0.01	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90		0
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	94	134	95	0		
	単位あたりコスト	千円	94	12	95	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
		差引：一般財源	千円	94	134	95		0
	受益者負担比率	%						

開始当初から現在までの変化	平成11年度まで、当助成金を申請する施設は毎年1箇所と同じ施設であった。平成12年度において研修費に関する予算額が全庁的に0査定となった。
事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	常勤職員は、日々の勤務に追われ外部で開催される研修に出かける時間がとれないのが現状である。研修費の助成制度があってもなかなか参加することができなかった。
今後の予測	全国共同作業所連絡等が主催する小規模作業所職員に対する研修内容も充実してきている。通所者へのきめこまかな指導や仕事の開拓の手がかりとしても研修の必要性が強くなって行くと思われる。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		通所訓練・授産事業等貸付金				整理番号		282		
所属名		厚生部障害者福祉課管理係		コード		91001		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		通所訓練・授産事業等		コード		28600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 障害者基本法第10条の二、同法第18条				
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等運営費補助金交付要綱に規定する補助事業に適合する事業を設立又は運営する団体		杉並区心身障害者通所訓練・授産事業等設立運営資金貸付要綱				
	補助事業に適合する事業を設立する団体への設立資金の貸し付け又は、運営団体への運営費補助金が交付されるまでの運営資金の貸し付けを行う。			活動指標名 運営資金貸付団体数 設立資金貸付団体数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			設立運営資金の貸し付けを行うことにより、事業に支障をきたすことなく安定した運営を行う。		成果指標名 (代) 運営資金貸付団体数  (代) 設立資金貸付団体数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 心身障害者に対する訓練・授産指導が行われた。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		団体	6	18	8	0			
	活動指標		団体	0	1	0	0			
	成果指標		団体	6	18	8	0			
	成果指標		団体	0	1	0	0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,880	40,970	17,410	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.01	0.01	0.01	0.00		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	90	90	90	0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	13,970	41,060	17,500	0			
	単位あたりコスト		千円	2,328	2,281	2,188	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円	13,880	40,970	17,410	0		
差引：一般財源		千円	90	90	90	0				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			補助対象施設数は増加しているが、その年の施設の運営主体の資金により、運営資金の貸付が必要の場合と不要の場合があった。平成12年度に運営費補助金の交付時期を6月から4月に早めることで、安定した施設運営を行うことが可能となり運営資金の貸付けを行う必要がなくなった。また、設立資金の貸付けについては、事業を開始した平成8年度から現在まで実績がなかった。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			新年度の運営費が交付されるまでに2ヶ月あまりかかるので、貸付金の制度を継続するか、運営費の交付時期を早めて欲しい。						
	今後の予測			平成12年度当事業廃止						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 知的障害者グループホーム運営委託 整理番号 283

所属名 厚生部障害者福祉課管理係 91001 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 知的障害者グループホーム 28800 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

**事務事業の概要**

事業開始年度  昭和  平成 59  
 事業終期  無  有 平成  
 対象  個人  世帯  団体  その他  
 杉並区内に1年以上住所を有する15歳以上の知的障害者で授産施設等に通所している者又は3ヶ月以内に通所を開始する者  
 活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 知的障害者グループホームを設置し、運営を社会福祉法人に委託する。  
 意図(対象をどのような状態にしたいのか) 授産施設等に通所している知的障害者の地域社会における自立生活を助長するため、生活訓練の場を提供し、日常生活における援護及び指導を行う。

根拠法令等  実施計画事業  
 障害者基本法第10条の二、同法第18条  
 杉並区知的障害者グループホーム運営要綱

活動指標名  
 グループホーム数  
 利用者数

成果指標名  
 グループホーム新規利用募集者数 ÷ 利用希望者数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 知的障害者の社会的自立を助長する。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	所	5	5	5	6		
	活動指標		15	15	15	18	83.3	
	成果指標	%	44		38			
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	41,908	40,908	39,882	41,867		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.40	0.40	0.40	0.40	特記事項	
	人件費	千円	3,615	3,615	3,615	3,615		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費	千円	45,523	44,523	43,497	45,482		
	単位あたりコスト	千円	9,105	8,905	8,699	9,096		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
差引:一般財源		千円	45,523	44,523	43,497	45,482		
受益者負担比率	%							

**事業を取り巻く環境**

開始当初から現在までの変化 需要に基づき設置数を増やしてきた。S59.4、S61.4、H1.4、H3.1、H4.11に1所づつ開所を行い、現在までの利用者は65名を超えた。

事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など) グループホームの利用期間は、原則として3年間としているが、短期間の利用ができるようにしてほしい。

今後の予測 都型生活寮の利用対象者の範囲が広がり福祉的就労者も利用対象になったことで、杉並区知的障害者グループホームの利用希望者のうち都型生活寮の利用を希望する者が生じることが予測される。



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 知的障害者生活ホーム運営助成 整理番号 284

所属名 厚生部 障害者福祉課 管理係 コード 91001 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 \* この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する  
 知的障害者生活ホーム コード 28820

<b>事務事業の概要</b>	事業開始年度 <span style="margin-left: 20px;"><input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成</span> <span style="margin-left: 20px;">9 年度</span>	根拠法令等 <span style="margin-left: 20px;"><input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業</span>
	事業終期 <span style="margin-left: 20px;"><input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有</span> <span style="margin-left: 20px;">平成 年度</span>	障害者基本法第10条の2 第11項、同法第22条 杉並区知的障害者生活ホーム運営費補助金交付要綱 杉並区知的障害者生活ホーム設置運営基準
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区知的障害者設置運営基準に沿った生活ホームを運営する社会福祉法人等	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 知的障害者が共同で自立した生活をするため、民間住宅等を活用して知的障害者生活ホームを設置・運営する社会福祉法人等に対し運営費等を助成する。	活動指標名 利用者数 施設数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 社会福祉法人等への運営費等を助成することにより、知的障害者の生活の場を確保するとともに日常生活の援助を行う。	成果指標名 利用者数 ÷ 対象者数
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 住み慣れたまちで安心して暮らせる住居を提供することにより、知的障害者の自立が図られる。		

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 16年度	目標値に対する 11年度の達成率%
			計画	実績	計画		

<b>指標</b>	活動指標	人	8	8	8	8	16	50.0
	活動指標	所	2	2	2	2	4	50.0
	成果指標	%	16	16	16	16	32	50.0
	成果指標							

<b>総事業費・コスト把握</b>	事業費		千円		14,176		16,675		16,507		15,808		特記事項	
	職員数(正規   非常勤)		人		0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00		
	人 件 費	職員分(超勤分含む)		千円		1,808		1,808		1,808		1,808		
		非常勤職員分		千円		0		0		0		0		
	総事業費		千円		15,984		18,483		18,315		17,616			
	単位あたりコスト		千円		1,998		2,310		2,289		2,202			
	財 源	受益者負担分		千円										
		その他特定財源		千円										
		差引：一般財源		千円		15,984		18,483		18,315		17,616		
	受益者負担比率		%											

<b>事業を取り巻く環境</b>	開始当初から現在までの変化  事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)  今後の予測	区のグループホーム利用期限による退所者数 平成9年度 35人 平成12年度 50人  知的障害者団体や社会福祉法人より、生活ホームの増設、重度者用生活ホームの早期開設についての要望がある。  東京都の方針として、各区に設置する都型生活寮については、その地域の住民を優先するということであり、平成15年には都型生活寮を区に委譲するという考えであり、今後は、区型生活寮(区的生活ホーム)も都型生活寮に移行していく必要がある。
------------------	---	--

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 知的障害者入所更生施設建設助成 整理番号 285

所属名 厚生部 障害者福祉課 管理係 コード 91001 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 知的障害者入所更生施設建設助成 コード 28840 \* この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <span style="margin-left: 20px;"><input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度</span>	根拠法令等 <span style="margin-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 実施計画事業</span>
	事業終期 <span style="margin-left: 20px;"><input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度</span>	知的障害者福祉法第 2 1 条の 5
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区内に住所を有する 1 8 歳以上の知的障害者で、保護者等の介護にかけける者	社会福祉法人に対する助成の手続きに関する条例・規則 杉並区知的障害者入所更生施設施設整備費補助要綱
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 社会福祉法人が建設する知的障害者入所更生施設について、建設費等の助成を行う。	活動指標名 入所枠確保数 助成施設数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 知的障害者入所更生施設への入所待機者が多いので、社会福祉法人への建設助成により入所者枠を確保し、待機者の解消をはかる。	成果指標名 入所枠確保率 = 入所枠確保数 ÷ 入所待機者数 ( 2 0 )
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 保護者の介護能力の低下や、親亡き後の介護に欠ける知的障害者が、施設入所することにより安定した生活が送れる。		

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 平成11年度	目標値に対する 11年度の達成率%
			計画	実績	計画		

指標	活動指標	人	0	3	3	0	9	33.3
	活動指標	施設	0	1	1	0	3	33.3
	成果指標	%	0	15	15	0	45	33.3
	成果指標							

総事業費・コスト把握	事業費		千円		0		45,000		45,000		0			
	職員数(正規   非常勤)		人		0.00	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円		0		904		904		0		
		非常勤職員分		千円		0		0		0		0		
	総事業費		千円		0		45,904		45,904		0			
	単位あたりコスト		千円		#DIV/0!		15,301		15,301		#DIV/0!			
	財源	受益者負担分		千円										
		その他特定財源		千円										
		差引：一般財源		千円		0		45,904		45,904		0		
	受益者負担比率		%											

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	保護者の高齢化や障害の重度化に伴い、年々増加する傾向にある。 平成 1 1 年度 待機者数 2 0 名 平成 1 2 年度 待機者数 2 1 名
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	知的障害者団体からの要望や、施設建設を計画している団体からの助成依頼が寄せられている。
	今後の予測	平成 1 5 年度には、現在の措置制度から利用契約制度に変更となるが、都内設置の知的障害者入所更生施設は、需要に対して絶対数が少ない。また、利用者の選択余地を考慮すると、今後の需要は益々拡大する。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		財団法人杉並区障害者雇用支援事業団				整理番号	286		
所属名		厚生部障害者福祉課		コード		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		財団法人杉並区障害者雇用支援事業団		コード		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度		根拠法令等			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 障害者基本法第4条、第6条 障害者の雇用の促進等に関する法律第9条の12、13 杉並区財団法人に対する助成に関する条例			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 会員である障害者及び障害者団体 企業就労を希望する障害者〔支援対象者〕、ボランティア〔雇用支援者〕、事業主					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			会員に対し就労の機会を提供する。 企業就労を希望する障害者に対し、職業準備訓練を実施し、ジョブコーチ的サポートを行なうことにより、就職及び職場定着を図る。		活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			会員の働く場を確保する。 支援対象者が就職し、職場に定着する。		成果指標名			
					延べ就労会員数 支援対象者数  月平均就労会員数 ÷ 当該事業従事職員数  就職率 就職者数 ÷ 支援対象者数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 従来は企業就労が困難であった障害者〔支援対象者〕が就職し、職場に定着できるようになった。平成10年度2名〔事業実施期間は10月から3月〕、11年度5名、12年度は8月現在4名が企業就職している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	13年度		
指標	活動指標		人	234	468	428	444	444	96.4
	活動指標		人	8	10	8	10	10	80.0
	成果指標		人	8	8	7	7	9	77.8
	成果指標		%	25.00	60	63	70	80	75.0
総事業費・コスト把握	事業費		千円	46,760	98,190	86,130	92,100	86,850	99.2
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	1.00		1.00		特記事項 国、都支出金は財団へ直接支給のため、区予算の特定財源には含まれない。また、受益者負担分〔会員の会費収入〕についても、財団の直接収入となるため、区予算に含まれない。
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,038	9,038	0	9,038		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	55,798	107,228	86,130	101,138		
	単位あたりコスト		千円	238	229	201	228		
	財源	受益者負担分	千円	10	200	139	150		
		その他特定財源	千円	12,613	24,723	21,436	19,559		
差引：一般財源		千円	43,175	82,305	64,555	81,429			
受益者負担比率		%	0.0	0.2	0.2	0.1			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成10年度財団設立時より、景気低迷する中で、就労会員数及び事業収入は微減傾向が続いている。雇用支援センター事業については、職場不適應により企業離職し、入所希望する支援対象者が増加している。年々増加する支援対象者の就職に対し、定着指導に企業訪問する回数を増加し、対応している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			就労の困難な障害者に対する一層の支援を求める要望がある。					
	今後の予測			ノーマライゼーションの実現に向けて、障害者の経済的・社会的自立の援助を求める潮流に変化はなく、主管官庁である労働省と厚生省の省庁再編等により施策の統合等も想定されるが、当事業については、現状維持が予測される。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		児童扶養手当事務				整理番号		368(1)			
所属名		女性・児童部 児童課 児童福祉係		コード	130102		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		児童扶養手当事務		コード	36200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				児童扶養手当法 児童扶養手当法施行令						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 18歳未満(年度末まで)の児童を養育するひとり親家庭の母又は、養育者(前年所得、公的年金受給者等の制限あり)										
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 東京都が母子家庭等に手当を支給する事業で、認定請求書の受理・審査・東京都への進達・証書の交付事務を行う。				活動指標名 手当受給者数						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 対象家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、手当を支給することによって母子家庭等の経済的負担を軽減する。				成果指標名 (代)現況届回収率 = 現況届回収数 ÷ 現況届発送数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 母子家庭等の経済的な負担を軽減することで、児童の心身の健やかな成長に寄与し、児童福祉の増進を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		人	2,045	1,950	2,102	2,100				
	活動指標										
	成果指標		%	83	100	84	100				
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	840	838	886	903				
	職員数(正規 非常勤)		人	1.20	0.00	1.70	0.00	2.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	10,846	15,365	14,280	18,076			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	11,686	16,203	15,166	18,979				
	単位あたりコスト		千円	6	8	7	9				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	858	838	891	903			
		差引:一般財源		千円	10,828	15,365	14,275	18,076			
		受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		離婚を事由とした受給者の増加傾向が見られる。平成10年8月より未婚の認知事項が撤廃された。制度開始から毎年所得制限の緩和が継続していたが、平成8年に申請者のみの見直しが行われた。平成10年8月に本人及び扶養義務者の所得制限が強化された。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		所得制限の緩和 申請から認定までの期間が長すぎる。就労者は休暇が取りにくいので現況届は郵送にしてほしい。同居所別世帯の扶養義務者の取り扱いについて改善要望がある。								
	今後の予測		申請事由で離婚・未婚が主流を占めている傾向にあり、今後も受給者の増加が予想される。平成14年8月に東京都から区へ事務委譲が予定されているため、受付事務に加え認定事務・支給事務等大幅な事務量の増加が予想できる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		児童育成手当（障害手当）				整理番号	386		
所属名		障害者福祉課障害者福祉係		コード	91002		上位施策名（コード）		
予算事務事業名		児童手当・児童育成手当		コード	38400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 46 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区児童育成手当条例及び同施行規則			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 障害を有する児童（身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1～3度、脳性麻痺者、進行性筋萎縮症）を扶養する父又は母					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			障害児を扶養する保護者に対する生活の支援。月17,000円の手当を支給（4ヶ月に一度銀行振込）					
	活動指標名			受給者数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			障害児を扶養する保護者に対する生活の支援。						
成果指標名			総支給額						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
児童の福祉の増進に貢献									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	258	250	262	282		
	活動指標								
	成果指標		千円	52,292	51,000	54,400	57,188		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	52,379	54,487	54,481	57,200		
	職員数（正規   非常勤）		人	0.39	0.39	0.39	0.39	特記事項	
	人件費	職員分（超勤分含む）	千円	3,525	3,525	3,525	3,525		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	55,904	58,012	58,006	60,725		
	単位あたりコスト		千円	217	232	221	215		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源	千円	55,904	58,012	58,006	60,725		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成6年までは受給者が減少し、その後は増加傾向にある。 平成元年度 280人 平成5年度 228人 平成10年度 258人						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		受給者の手当に対する期待度は大きい。						
	今後の予測		平成12年6月に所得制限を強化したため、12年度は受給者が減少し、また序々に増加傾向となる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 知的障害者更生施設維持運営 整理番号 312

所属名 厚生部障害者施設課 コード 911 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 知的障害者援護施設運営 コード 30700 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	知的障害者福祉法
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 すぎのき生活園、けやき生活園の建物及び設備	知的障害者援護施設の設備及び運営に関する基準 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 施設を維持するために、施設の清掃、設備の保守点検等を実施する。	活動指標名 施設数 トラブル発生件数
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設設備の安全性の確保や衛生的で良好な環境を保全、維持する。	成果指標名 施設の臨時休園日数	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 すぎのき生活園、けやき生活園の利用者が快適で安全な環境の中で生活援助や作業活動を行うことができる。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 15 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	施設数	2	2	2	2	100.0	
	活動指標	件	9	0	10	0	0.0	
	成果指標	日	0	0	1	0	0.0	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	35,939	73,011	68,982	21,242		
	職員数(正規 非常勤)	人	6.66   0.00	6.65   0.00	6.65   0.00	6.52   0.00	特記事項 当課が収入している他区市在住利用者の受託収入及びその他収入を計上。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	60,193	60,103	60,103		58,928
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	96,132	133,114	129,085	80,170		
	単位あたりコスト	千円	48,066	66,557	64,542	40,085		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	3,287	3,265	1,631		1,630
		差引：一般財源	千円	92,845	129,849	127,454		78,540
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0		

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	すぎのき生活園、けやき生活園とも施設維持経費の節減につとめ、保守委託の見直し等を進めてきた。空調設備については、区で初のソーラー設備を導入したが、平成11年度にGHP方式(ガスによる空調方式)に切り替えた。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	建物及び設備の経年化に対応した適切な保守委託等を実施する必要がある。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設給食運営				整理番号	313					
所属名		厚生部障害者施設課		コード	91131	上位施策名(コード)						
予算事務事業名		知的障害者援護施設運営		コード	30700	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 すぎのき生活園、けやき生活園の利用者及び指導職員等		杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		給食用食材の購入及び調理を業者に委託し、利用者に給食を提供する。		活動指標名				利用者に提供する給食数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		良質でバランスのとれた食事を摂取する。 社会生活に必要な食事のマナーなどが向上する。		成果指標名				給食による目標カロリーの摂取率(一人一食当りの給食による年間平均カロリー/一人一食当りの昼食の基準カロリー)			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 利用者の健康管理に貢献している。 食事面からの自立生活の援助に貢献している。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績	計画	15 年度					
指標	活動指標		食	11,467	13,670	11,437	14,641	13,000	88.0			
	成果指標		%	100	100	101	100	100	101.0			
	活動指標											
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	21,977	22,374	22,452	22,288					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	4,519	4,519	4,519	平成11年度から指導給食費を徴収することになった。			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	26,496	26,893	26,971	26,807					
	単位あたりコスト		千円	2	2	2	2					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	461	2,700	2,914	2,679				
差引：一般財源		千円	26,035	24,193	24,057	24,128						
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		すぎのき生活園については、開設当初は区の調理職員により給食調理が実施されていたが、平成9年度から業者委託された。けやき生活園は、開設当時から業者委託している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		給食を提供することは、利用者の大きな楽しみであるとともに、保護者からの期待も高い。									
	今後の予測		施設の利用者の障害の重度化及び多様化や平均年齢の上昇、食品衛生意識の高まりなどに伴い、よりきめ細やかな栄養指導や衛生管理が求められ、給食運営の重要性がますます増してくる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設利用者通所バスの運行				整理番号		314				
所属名		厚生部障害者施設課		コード		911		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		知的障害者援護施設運営		コード		30700		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法				知的障害者援護施設の設備及び運営に関する基準 杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行規則		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		活動指標名				バスの運行延べ台数		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			利用者の送迎用バスの運行業務を委託する。		成果指標名				バスで送迎した利用者延べ人数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			自主的な通所の困難な利用者の通所手段を確保する。		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 利用者が安心して、継続して通所することにより、施設のサービスを楽しむことができる。						
指標	区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
						計画	実績	計画		15 年度		
	活動指標		台	714		708	708	708		708	100.0	
	成果指標		人	9,589		12,508	10,031	12,508		13,458	74.5	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	43,215		42,783		42,782		40,216		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50   0.00		0.50   0.00		0.50   0.00		0.50   0.00		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519		4,519		4,519		4,519	
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0	
	総事業費		千円	47,734		47,302		47,301		44,735		
	単位あたりコスト		千円	67		67		67		63		
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0	
		その他特定財源		千円	0		0		0		0	
差引：一般財源		千円	47,734		47,302		47,301		44,735			
受益者負担比率		%	0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			すぎのき生活園では開設時は、職員による運行を行っていたが、昭和63年度から業者に委託した。けやき生活園は、開設時からすぎのき生活園の送迎バスと一体で業者に運行を委託している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			バスの運行については保護者の強い支持がある。								
	今後の予測			開設当初より、利用者の障害の重度化により、通所バスへの依存度が高まっている。								



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設利用者日常生活訓練				整理番号		315			
所属名		障害者施設課		コード		911		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		すぎのき生活園		コード		31200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		知的障害者援護施設の運営に関する基準					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			利用者の日常生活及び作業活動を支援する。		活動指標名				すぎのき・けやき生活園利用者数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			利用者が日常の様々な体験を積み、有意義な日常生活を送れる。また、作業活動を通して社会参加の機会を拡げる。		成果指標名				日常生活援助活動における目標設定に対して、成果のあった利用者の割合  作業活動における目標設定に対して、成果のあった利用者の割合	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 基本構想のめざす「すこやかに共にいきるまち」の実現に貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績				計画	15年度	
指標	活動指標		人	60	63	59	67	70	93.7		
	成果指標		%	63	100	76	100	100	76.3		
	成果指標		%	88	100	86	100	100	86.0		
	成果指標		%	88	100	86	100	100	86.0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	8,726	9,287	7,215	9,416				
	職員数(正規 非常勤)		人	26.84   0.70	27.89   0.70	27.89   0.70	28.85   0.70	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	242,580	252,070	252,070	260,746			
		非常勤職員分		千円	2,181	2,181	2,181	2,181			
	総事業費		千円	253,487	263,538	261,466	272,344				
	単位あたりコスト		千円	4,225	4,183	4,432	4,065				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引：一般財源		千円	253,487	263,538	261,466	272,344			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			利用者の障害の重度化や重複化が進んで来ている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			様々な面で、さらに家庭支援の施策が求められている。将来の自立に向けてのプログラムの充実が求められている。							
	今後の予測			社会福祉基礎構造改革により、多様なニーズに対応することが求められている。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者更生施設訓練及び行事				整理番号	316			
所属名		障害者施設課		コード	91142		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		けやき生活園		コード	32400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		知的障害者援護施設の運営に関する基準				
	すぎのき・けやき生活園利用者					杉並区立知的障害者援護施設条例				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			盆踊り、施設祭り、施設公開、アルミ缶コンサート、 宿泊行事、バスハイク、山登り、社会見学		活動指標名				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			障害者理解の第一歩として施設へ来場した区民と一緒に行事を楽しむ。 施設利用者が外出し、社会体験を広げながら楽しめる。		成果指標名					
					利用者の行事等の参加割合					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか					障害者理解(共に生きるまち) 社会参加の機会増					
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 15年度	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	430	499	437	517	551	79.3	
	活動指標									
	成果指標		%	85	100	88	100	100	88.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,563	4,304	3,881	3,577			
	職員数(正規 非常勤)		人	3.14   0.30	3.26   0.30	3.26   0.30	3.30   0.30	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	28,379	29,464	29,464	29,825		
		非常勤職員分		千円	935	935	935	935		
	総事業費		千円	32,877	34,703	34,280	34,337			
	単位あたりコスト		千円	76	70	78	66			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源		千円	32,877	34,703	34,280	34,337		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成10年度から施設祭りの日数を2日間から1日間に変更した。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		処遇内容等の充実の要望が出ている。							
	今後の予測		社会基礎構造改革により、多様なニーズに対応することが求められている。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 知的障害者授産施設維持運営 整理番号 317

所属名 厚生部障害者施設課 コード 911 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 知的障害者授産施設運営 コード 30700 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	知的障害者福祉法	
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所の建物及び設備	知的障害者授産施設の設備及び運営に関する基準 杉並区立知的障害者授産施設条例、同施行規則	
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 施設を維持するために、施設の清掃及び設備の保守点検等を実施する。	活動指標名 施設数 トラブル発生件数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設設備の安全性の確保や衛生的で良好な環境を保全、維持する。	成果指標名 施設の臨時休所日数		

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所の利用者が快適で安全な環境の中で作業を行うことができる。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績	計画	15 年度		
指標	活動指標	施設数	3	3	3	3	100.0	
	活動指標	件	6	0	7	0	0.0	
	成果指標	日	0	0	0	0	0.0	
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	37,445	35,294	32,804	29,578	特記事項 当課が収入している他区市在住の利用者受託収入及びその他収入を計上。	
	職員数(正規 非常勤)	人	9.32   0.10	9.32   0.10	9.32   0.10	7.94   0.10		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	84,234	84,234	84,234		71,762
		非常勤職員分	千円	312	312	312		312
	総事業費	千円	121,991	119,840	117,350	101,651		
	単位あたりコスト	千円	40,664	39,947	39,117	33,884		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0		0
		その他特定財源	千円	34,879	34,623	33,936		34,623
		差引：一般財源	千円	87,112	85,217	83,414		67,028
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0		

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	あけぼの作業所、あすなる作業所、ひまわり作業所とも施設維持経費の節減につとめ、保守委託の見直し等を進めてきた。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	建物及び設備の経年化に対応した適切な保守委託等を実施する必要がある。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設給食運営				整理番号	318					
所属名		厚生部障害者施設課		コード	91131		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		知的障害者授産施設運営		コード	30700		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区立知的障害者授産施設条例、同施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			利用者には給食を提供する。(平成11年度あけぼの、ひまわりは給食用食材の購入及び調理を業者に委託。あすなるは、職員が調理等を実施)		杉並区立知的障害者更生施設運営要綱						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			良質でバランスのとれた食事を摂取する。社会生活に必要な食事のマナーなどが向上する。		活動指標名 利用者に提供する給食数						
					成果指標名 給食による目標カロリーの摂取率(一人一食当りの給食による年間平均カロリー/一人一食当りの昼食の基準カロリー)							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
利用者の健康管理に貢献している。 食事面からの自立生活の援助に貢献している。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績	計画	15年度					
指標	活動指標		食	31,949	36,630	31,968	38,139	35,000	91.3			
	活動指標											
	成果指標		%	100	100	101	100	100	101.0			
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	32,404	32,272	31,766	38,724					
	職員数(正規 非常勤)		人	2.91	1.00	2.50	1.00	2.50	1.00	1.20	0.00	特記事項 平成11年度から指導給食費を徴収することになった。
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	26,301	22,595	22,595	10,846				
		非常勤職員分		千円	3,116	3,116	3,116	0				
	総事業費		千円	61,821	57,983	57,477	49,570					
	単位あたりコスト		千円	2	2	2	1					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0				
		その他特定財源		千円	1,257	1,267	1,804	870				
		差引:一般財源		千円	60,564	56,716	55,673	48,700				
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			あけぼの作業所は、開設当初は区の調理職員により給食調理が実施されていたが、平成8年度から業者委託された。ひまわり作業所は、開設時は仮施設で弁当購入により対応していたが、平成7年4月の本施設開所時に業者に委託した。あすなる作業所は、開設時から11年度まで区の調理職員による給食を実施し、平成12年度から業者委託。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			給食を提供することは、利用者の大きな楽しみであるとともに、保護者からの期待も高い。								
	今後の予測			施設の利用者の障害の重度化及び多様化や平均年齢の上昇、食品衛生意識の高まりなどに伴い、よりきめ細やかな栄養指導や衛生管理が求められ、給食運営の重要性がますます増してくる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	知的障害者授産施設利用者通所バスの運行	整理番号	319						
所属名	厚生部障害者施設課	コード	911						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	知的障害者授産施設運営	コード	30700						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	知的障害者福祉法						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 あけぼの作業所の利用者のうち、自主通所出来ない者等	知的障害者授産施設の設備及び運営に関する基準 杉並区知的障害者授産施設条例、同施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	利用者の送迎バスの運行業務を委託する。	活動指標名	バスの運行延べ台数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	自主的な通所の困難な利用者の通所手段を確保する。	成果指標名	バスで送迎した利用者延べ人数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 利用者が安心し、継続して通所することにより、施設のサービスを楽しむことができる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	15 年度		
指標	活動指標		240	237	237	241	244	97.1	
	活動指標								
	成果指標		3,541	4,039	3,448	4,338	4,953	69.6	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		10,075	9,760	9,970	10,180			
	職員数(正規 非常勤)		0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	1,808	1,808	1,808	1,808			
		非常勤職員分	0	0	0	0			
	総事業費		11,883	11,568	11,778	11,988			
	単位あたりコスト		50	49	50	50			
	財源	受益者負担分	0	0	0	0			
		その他特定財源	0	0	0	0			
		差引：一般財源	11,883	11,568	11,778	11,988			
	受益者負担比率		0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		あけぼの作業所は、開設時(昭和63年4月)から送迎バスの運行を業者に委託している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		バスの運行については、保護者からは強い支持がある。						
	今後の予測		利用者の加齢と障害の多様化により、通所バスへの依存度が高まっている。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設授産作業				整理番号		320		
所属名		障害者施設課		コード		110243		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
あけぼの作業所		コード		30800						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法		知的障害者福祉法			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		知的障害者援護施設の運営に関する基準		杉並区立知的障害者援護施設条例、同施行基準			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		利用者により簡易な仕事を提供し、合わせて生活指導と保健指導を通じ自立を支援する。		活動指標名		利用者 1 人の月平均作業日数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		利用者が作業能力を伸ばし、収入を得ることにより責任を持って協力して働く喜びを知るとともに生活能力を高め、健康で自立した生活を地域で送れる。又、一般就労の可能な人は企業就労に積極的に取り組む。		成果指標名		利用者 1 人の月平均作業従事日数の割合			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 知的障害者が自立し安定した生活を営むことによりノーマライゼーションを実現し健やかにともに生きるまちづくりに貢献している。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	15 年度			
指標	活動指標	日	18	19	17	19	19	89.5		
	活動指標									
	成果指標	%	87	88	88	88	88	100.0		
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	51,958	48,301		40,909		44,530		
	職員数(正規 非常勤)	人	24.07	2.90	24.93	2.90	24.93	2.90	27.79	2.90
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	217,545	225,317		225,317		251,166	
		非常勤職員分	千円	9,036	9,036		9,036		9,036	
	総事業費	千円	278,539	282,655		275,263		304,732		
	単位あたりコスト	千円	15,648	14,877		16,192		16,472		
	財源	受益者負担分	千円	0	0		0		0	
		その他特定財源	千円	22,982	27,702		24,052		26,604	
		差引:一般財源	千円	255,557	254,953		251,211		278,128	
受益者負担比率	%	0.0	0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		経済の低迷で受注作業が減り工賃支払い額が落ちている。 利用者 1 人平均工賃月額 H 3 年度実績 15,407 円 H 11 年度実績 12,890 円 利用者の加齢と障害の多様化 平均年齢 H 4 . 4 . 1 27 . 0 2 才 H 11 . 4 . 1 31 . 3 才							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		安定した工賃収入を期待している。多様な仕事のメニューを用意して欲しい。 知的障害者の一般就労は社会状況から見て難しく福祉的就労の場を確保して欲しい等の要望がある。							
	今後の予測		経済状況が好転し受注作業が増えることは期待できない。よって受注作業以外の作業の開発の必要がある。 利用者の加齢化はますます進むので、今後は利用者の個別ニーズに合わせた仕事の確保が必要。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		知的障害者授産施設訓練及び行事				整理番号	321			
所属名	厚生部障害者施設課	コード	911	上位施策名(コード)						
予算事務事業名							*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
あすなる作業所		コード	31000							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 55 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		知的障害者福祉法						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 18歳以上の知的障害者であって雇用されることが困難なあけぼの・あすなる・ひまわり作業所の入所利用者		知的障害者援護施設の運営に関する基準				杉並区知的障害者援護施設条例, 同施行基準		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	行事・クラブ活動を実施する。 宿泊訓練・レクリエーション・社会見学・まつり・体育指導等 クラブ活動・ストレッチ		活動指標名						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	社会生活に必要なことからを身につけ、自立を援助する。 豊かな社会生活を体験する。		成果指標名						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 社会生活を豊かにし、自立を援助することにより、ノーマライゼーションの実現に貢献している。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	15年度			
指標	活動指標		回	35	35	36	33	33	109.1	
	活動指標		回	160	152	134	154	156	85.9	
	成果指標		%	88	91	89	90	92	96.7	
	成果指標		%	85	88	86	91	90	95.6	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,042	10,244	8,992	7,715			
	職員数(正規 非常勤)		人	11.47	0.00	9.68	0.00	8.25	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	103,666	87,488	87,488	74,564		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	113,708	97,732	96,480	82,279			
	単位あたりコスト		千円	3,249	2,792	2,680	2,493			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	113,708	97,732	96,480	82,279		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		行事実施回数及び実施場所・内容を変更した。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		余暇活動の充実に貢献できる事業として利用者・保護者に期待され、また、楽しみとなっている。 高齢化・障害の重度化・他障害(身体障害・精神障害)の重複等に対応できる行事の実施が望まれている。							
	今後の予測		利用者個々の状況が変化し、画一的なプログラムでは、適切な対応ができなくなってくる。家庭の力(保護者)の低下傾向も予想され、本事業の充実がますます望まれる。併せて、地域の理解を得、連携を深めることも重要になってくる。							